

詩道

松口月城

一吟 忽ち 覚ゆ 浩然の気

一詠 自ら 知る 無限の情

詩道の精神 斯裏に在り

朝吟暮詠 吾生を励ます

【作者】松口月城（一八八七〜一九八一年）（明治二十年〜昭和五十六年）・本名 松口栄太・雅号 月城（げつじょう）、福岡県那珂川町今光に生まれ、開業医として医業に精進し、地域医療に貢献した。月城は医療の傍ら、漢詩、書道、南画など多彩な才能を発揮した。特に吟詠漢詩家としては、我が国の至宝であり、生涯で二万数千首にも及ぶ漢詩を作り、多くの人々の心に感銘を与えた。満九十四歳で逝去した。

【通釈】詩吟道という道があるらしい。十数年詩吟に親しんでいるものの、なかなか道は究められない。自分なりに詩吟の道をとことこ進むしかない。